

令和4年度

板野中学校
「学力向上実行プラン」

学校の教育目標を踏まえた学力向上の重点目標

○情報活用能力の基盤を作る指導の実践
○生徒自身が課題を設定し、解決する力の育成

学力向上検討委員会構成

学力向上推進員 西山 拓志
委員
校長:山田 匠 教頭:松本 賢一
教務主任:千種 晶子
特別支援コーディネーター:有田優起子
研修主任:市川 尚将
大学連携学校力向上担当:村上晃一
学年主任:(1年)高田 恵美子 (2年)廣瀬 敬三
(3年)森 大樹
教科主任:(国語)伊藤 裕紀 (数学)西山 拓志

校長

山田 匠

【小中連携または中高連携における共通の取組】

学んだ力を発揮する機会や必要性を確保する

【各校の取組状況の把握について】

アンケートの実施(教師・生徒対象)、校内研究授業での報告

○次の(1)～(3)をバランスよく取り組み、学力の向上を推進

(1)知識・技能の習得

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○一問一答型の問題について正答率が高く、基礎基本の知識・技能が身につけている生徒が多い。 ●「読解能力(何がポイントなのかを見極める力)」について課題がある。	・基本的な知識・技能の習得に継続して取り組むことができる。 ・読解能力がより身につけている。	・めあてを毎時間明示する。 ・ふりかえりを単元のまとまり等で行う。 ・朝学習でタブレットを活用した学習に取り組ませる。(ラインズ等) ・自主学习ノートにおいて、生徒に繰り返し学習に取り組ませる。 ・週2回NIE活動に取り組ませる。	・繰り返し学習の方法が理解できていない生徒に個別指導する。 ・(2年生)週1回繰り返し学習に取り組ませる。	・めあて明示「毎時間できた、ほぼ毎時間できた」93.4% ・ふりかえり「毎時間できた、単元のまとまりでできた」100% ・朝学習タブレット学習実施率81.8% ・繰り返し学習「全ての生徒に毎日取り組ませた」33.3%、「取り組ませない生徒が少数いる」66.7% ・NIE活動は実施率100%(火曜日はこども鳴潮、金曜日は新聞切り抜きシート)	・NIE活動において、生徒の取り組みに対し、確認だけでなく、評価をする。 ・朝学習において、タブレットを効果的に取り入れる。 ・繰り返し学習についての方法を定期的に生徒に確認実践させる。

(2)思考力・判断力・表現力等の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○基本的な知識や技能を組み合わせることで問題を解くことができる。 ●課題解決のために何をすればよいか判断する力に課題がある。	・課題解決のために、基本的な知識や技能をどう使えばよいか判断し、表現することができる。	・授業のあらゆる場面で教師・生徒がタブレットを活用する。→情報活用能力の基盤を作る。 ・生徒自身が課題を解決する方法を考えることができるような発問をする。	・小研、大研における授業実践を教員間で共有する。	・生徒にタブレットを活用させる授業を実践することができた→タブレットの活用事例を職員会議で報告しあうことができた。 ・大研では、音楽科の研究授業に向けて、全職員が準備をすることができた。 ・各学年で、情報活用能力を生かした学習に取り組むことができた。(主に総合的な学習の時間)	・総合的な学習の時間において、生徒自身が身に付けている知識と技能を組み合わせることで分析、判断、表現できるような声かけを教師がする。

(3)主体的に学習に取り組む態度の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○予鈴着席ができている、授業態度が落ち着いている、家庭学習についての目標を立てて取り組んでいる ●自分自身の意見や感想、事象に関する疑問を考えることに課題がある。	・自ら課題を設定し、解決に向けて取り組もうとすることができる。	(学習活動において、生徒が自分の決断に自信が持てるようにするために) ・具体的に頑張れば達成可能な行動目標を立てさせ、取り組ませることを継続する。 ・生徒が課題解決に向けて工夫しようとする姿勢を承認する声かけをする	・生徒自身がモチベーションを上げて取り組めるような行動目標の設定をさせる。	・行動目標「9割以上の生徒に毎日取り組ませた」37.5%、「7～9割の生徒に毎日取り組ませることができた」50% ・生徒への声かけ「よく声かけをした、どちらかというと声かけをした」84.6%	・生徒の家庭学習時間(塾等での授業時間を除く)を伸ばす。

令和4年度 学力向上ロードマップ

